

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第135号 2023年4月15日

お花見

暖かな日差しが常盤台にも降り注いでいる日を選んで、こもれびの里、コパンの丘などで春の訪れを楽しみました。



春恒例の“お花見弁当”



今回は、調理の裏側を公開！

海老しんじょう

①



すり身にした生地をアルミホイルで棒状にして蒸す。

②



③



カットして、片栗粉をまぶして揚げる。

④



ほうれん草のたまご巻き

①



③



②



④



Gracias 謝謝の集い Grazie

3月26日はレジデンシャル常盤台の誕生日。
まだまだコロナ禍は続いているので、今回は“職員への感謝の集い”を行いました。

一、職員対抗のど自慢大会
最優秀賞 女性のみ 優秀賞 曲名「曲名「すずめの涙」」

二、永年勤続10年表彰
非常勤職員 16名

三、永遠勤続5年表彰
非常勤職員 8名

四、研修ポイントゲット一表彰
最優秀賞：常盤台のケアは単なる「お世話」ではなく「その人らしい生き方」をサポートする介護です。

五、ハッピーバースディ常盤台
第1位：38ポイント 第2位：37ポイント 参加数16回 参加数14回

式次第



Only One

6番街 雪野 房子さまの Only One

新棟6番街にお住まいの雪野房子様は、御年101歳！娘様にお話しをお伺いしました。

母は岡山県浅口市の生まれで、実家は農家。周りには桃やブドウがあり、後ろが山で前が海の自然に囲まれた場所で育ちました。

学校を卒業してからは、大阪に出て丸大デパートに勤められたそうです。

母は活発で、社交的で、おしゃべりが大好きです。

65歳まで車を運転し、90歳まで自転車に乗っていました。

手先も器用で、洋服作りのセンスもよく、私が学生の頃、

先生から服の事を褒められることが多く

「前に出てきて服を皆さんに見せて下さい」と言われるのがとても嬉しかったことを思い出します。

他にも日本舞踊、体操、書道と趣味は多彩でした。

雪野さんのOnly Oneは雪野さん自身の才能やセンスを生かしたお子さんに喜ばれる手作りの服なのかもしれません。

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”“人”etcがあると思います。このコーナーではそんな人の“Only One”をご紹介致します！



編集後記

桜満開、春到来。4月1日には入社式を開催。新しい出会いにワクワクです。